

第99号

平成31年1月1日



南知多のふくし



ハッピーちゃん

編集・発行 / 社会福祉法人 南知多町社会福祉協議会 南知多町大字豊浜字須佐ヶ丘1番地 ☎0569-65-2687



師崎小学校にて

福祉実践教室開催中です

障がいがある当事者の方を講師に迎えて行われる福祉実践教室を、町内全小中学校で2学期～3学期にかけて開催しています。障がいへの正しい理解を深めたり、相手の立場になって考えることの大切さに気づき、学ぶ機会となっています。南知多町社会福祉協議会では、美浜町社会福祉協議会、武豊町社会福祉協議会、知多南部自立支援協議会と連携し、新しい考えに基づく福祉教育を推進しています。従来のような障がいがある人・障がいがない人、助けられる人・助ける人と二分してしまう発想ではなく、人にはそれぞれできることとできないことがあり、互いにそのことを認めあい、障がいの有無に関係なく一人ひとりが同じ人間で、ともに生きていくということのすばらしさを感じ取っていただきたいです。

目次

- | | |
|-----------------------|--|
| P1 福祉実践教室開催中 | P2 新年のごあいさつ |
| P3 共同募金入選作品 | P4 表彰受賞者紹介・生活支援コーディネーター |
| P5 ケアマネ、ヘルパーステーションだより | P6 精神保健福祉ボランティア講座のご案内
平成31年度あいちカレッジ東海募集案内 |



新春を迎えて

南知多町社会福祉協議会
会長 内藤 宗充



あけましておめでとうございます。皆様方におかれましては、健やかによき新年をお迎えになられたこととお慶び申し上げます。又旧年中は、社会福祉協議会に深いご理解と、数多くのご支援、ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

昨年も、各地で大きな自然災害が相次いで起きました。1月に群馬の草津白根山の噴火、2月に北陸地方で記録的な大雪により福井で約1,500台の車が立ち往生、6月に大阪北部で震度6弱の地震発生、7月に西日本豪雨災害で8府県に及び各地で浸水・土砂災害により死者・安否不明者が計200人以上という深刻な被害をもたらしました。9月に台風21号により関西空港は滑走路の浸水と連絡橋にタンカー衝突による破損で機能喪失し、空港内に一時8,000人が孤立しました。その2日後には北海道胆振(いぶり)東部での直下型 震度7の地震発生 死者41名 負傷者692名 建物全壊・半壊計500棟、更に北海道内全域の電力供給バランスが崩れたため約295万戸が停電し、国内初の全域停電(ブラックアウト)に陥りました。その影響で都市部の多くの病院の機器類が使用不能に、また生乳を冷却できずに廃棄するような混乱が起き、電力・水道水の復旧までに約3週間要した。東海地方も9月30日に台風24号が直撃し、猛烈な風が吹き、中部電力管内では102万戸が停電しました。南知多町でも、避難準備・避難勧告が発令され、町内の避難所には200人を超す住民が避難され、交通障害やライフラインに大きな影響が出ました。

ここ数年よく耳にする気象情報で、大雨や洪水そして台風に関する警報や注意報のほか、土砂災害警戒情報や記録的短時間大雨情報、大雨特別警報など、複数あります。これを受けて避難準備や避難勧告・指示・命令が示されますが、緊急度の伝え方にも「観測史上初の・・・」「何10年に1度・・・」とか「厳重な警戒を・・・」「特別な警戒を・・・」等 余りにも呼びかけの情報と種類がなんと多いことか、差し迫った危険を知らせるその言葉も慣用句の様になってしまい、複雑ゆえに意味が通じにくく、判りにくく、直面する異変や不安に対して「大したことはない」と思いがちとなりがちです。

私達 受け手側にも問題があるかも知れませんが、自然災害情報に慣れる事無く、あらゆる最悪のケースを想定して「大丈夫だろう」という考えは持たず、お互い防災意識を高め「自分の命は自分で守り」さらに「自分は自分の責任者でもあり、自分を守っていく責任者でもある」という意識を強く持ち、迅速に行動できるようにして行く事が大切かと思えます。

社会福祉協議会は、急速に高齢化が進行している事を踏まえ、従来の福祉サービス提供にとどまらず、介護を取りまく生活環境を考えながら公益性や専門性を生かし、地域福祉を推進する役割を担い住民の皆様が「⑤だんの㊦らしの㊧あわせ(福祉)を実感出来るまちづくりの推進に努めていきたいと思っています。

皆様のご支援、ご協力をお願いして、新たなこの一年、皆様方のご健勝とご多幸を心よりお祈り申し上げます 新年のご挨拶とさせていただきます。

平成31年 元旦

赤い羽根協賛児童生徒作品コンクール

平成30年度も町内全小中学校よりポスター 343点・書道146点とたくさんのご応募をいただきありがとうございました。厳正な審査の結果、県の入選6作品のうち1作品が銀賞をいただき、10作品が町の入選となりました。おめでとうございます。ここに掲載させていただき、榮譽を称えます。なお、各地サービスセンターにて、地元入選作品を展示いただいております。(敬称略)

県入選作品



☆銀賞

佳作



▲師崎中3年 伊藤 有澄



▲豊浜小3年 田中 柚摩



▲大井小5年 石黒 結菜



▲師崎小4年 杉本 京太



▲師崎小6年 萩本 桃加



▲内海中1年 鈴木 ななみ

町入選作品



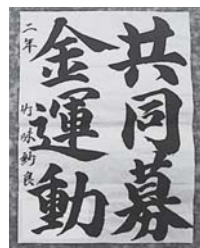
▲大井小4年 磯部 文月



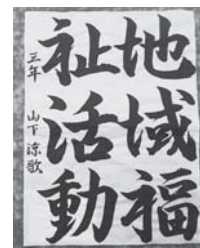
▲師崎小5年 坂本 玲杏



▲豊浜小6年 田中 未来



▲師崎中2年 竹味 紗良



▲豊浜中3年 山下 涼歌



▲師崎小1年 濱本 侑佳



▲師崎小6年 磯部 光希



▲内海中2年 新井 暖乃



▲豊浜中2年 堀江 日菜



▲師崎中3年 池戸 那智

赤い羽根共同募金中間報告!

12月6日現在募金額 **2,886,365円**

ご協力くださった多くの皆様に厚くお礼申し上げます。

南知多町共同募金委員会



©中央共同募金会

知多郡社会福祉協議会長表彰受賞



昨年12月9日、第18回知多郡社会福祉大会が挙行され、社会福祉事業功労者として、本町からは、下記の個人・団体の方々が知多郡社会福祉協議会長表彰を受けられました。

この表彰は、多年にわたって社会福祉事業に尽力し、その功績が顕著な方を表彰し、その労苦に報いるとともに、今後の社会福祉の発展に寄与しようといわれました。

受賞者(敬称略)

民生委員・児童委員	太田 嘉平
民生委員・児童委員	加藤 隆
主任児童委員	田中 尚巳
保護司	青山 兼松
保護司	宮地 鈴吉
遺族会	辻 よしみ
遺族会	大岩 すま子
地域ボランティア	託児ボランティアみかん
地域ボランティア	山ぶどう
地域ボランティア	チーム麺・メン
地域ボランティア	美浜・南知多防災の会



本町の代表として、民生委員・児童委員、太田嘉平さんが受領されました。

受賞者の皆さま、おめでとうございます。長年にわたる地域でのご尽力に、心より敬意を表しますとともに、これからのご活躍を祈念いたします。

こんにちは! 生活支援コーディネーターです!

今回は地域で皆さんが集まっている【居場所】の紹介をします。教養(今日、用)があり、教育(今日、行くところ)がある毎日です。



日間賀島海辺のシルバーハウスのゆかいな仲間たち「今日も大漁かなあ。」



師崎女子会 頭の体操のため麻雀を覚えました。吸わない、飲まない、賭けない健康脳トレ麻雀です。「あっという間に時間がたちます。先生もいますよ。」



小野 すこやかーな百歳体操の後のお茶飲み会「持ってきてくれたイチジクの甘露煮おいしいね。」



篠島老人憩いの家で女子会しています。「笑ってばかり、しわが増えるかも。」

一緒に地域のことを考えていきましょう。

〇〇〇 お気軽にご相談ください 〇〇〇
南知多町社会福祉協議会 生活支援コーディネーター
山下かず代 Tel 65-2687

災害ボランティアコーディネーター養成講座

災害の発生時に開設される災害ボランティアセンターにて、各地から駆けつけるボランティアと被災者を結びつける役割を担う災害ボランティアコーディネーターを養成します。いつ起きるかわからない災害のために学んでみませんか?

日時：平成31年3月2日(土) 10時～16時

会場：町総合体育館2階 第2・3会議室

定員：40名(先着順) 対象：災害ボランティアコーディネーターに関心のある町内在住 在学 在勤の方

申込み：1月7日(月)～2月20日(水)までに電話または FAX にて受付





ケアマネ通信



新年あけましておめでとうございます
今年も明るく楽しい一年になるように、笑顔の効果をお伝えします♪

笑顔になると・・・

脳を活性化
認知症予防

ストレス解消

血行促進

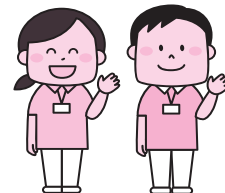
自律神経の
バランスが
整う



あなたの**笑顔**を守りたい！
心配なこと・お困りごとがある方は、
社会福祉協議会にお気軽にご相談ください。

南知多町社協指定居宅介護支援事業所（南知多町社会福祉協議会内）
TEL 65-2728（ケアマネ専用ダイヤル）

ヘルパーだより



新年明けましておめでとうございます

ヘルパーをやっていて良かったと思う事・・・

♥ヘルパーが支援に入る事で、認知症が改善され、それまでは施設に入るしかないと思われていたが、在宅での生活を続けられるようになった時。

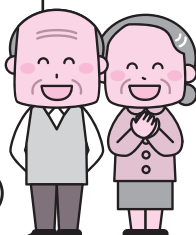
♥できないことが多くなると、ご家族への負担も増えていきます。一緒に生活していると些細なことにイラッとする事も出てきます。ヘルパーが支援に入る事で家族関係などが良くなり、本人もご家族も笑顔になったと感じた時。

南知多町社協 ヘルパーステーション

（南知多町社会福祉協議会内）

TEL 65-1106

（ヘルパーステーション専用ダイヤル）



《ヘルパーのヒトリゴト》

ヘルパーの支援を受けることによって、一人のヒトとして自信をもつていただき、在宅での生活を笑顔で、続けていただくと嬉しいです。

笑顔に出会えるよう、毎日頑張っています。

精神保健福祉ボランティア講座

～地域で生きることについて考える～

南知多町社会福祉協議会では、精神障がいに関心がある方を対象にボランティア講座を開催します。この講座は、こころの病や精神障がいがあっても地域の中で生きていくことについて一緒に考え、こころの病がある方への関わりなどについての理解を深めるとともに、病気や障がいに関係なく誰もが安心して地域で暮らしていただけるための契機づくりとなることを目指し開催します。どなたでも参加いただけます。お気軽にお申し込みください。

内容

第1部 講話

「当事者家族の思い」

～武豊町精神障がい者家族会 かたばみの会代表～

「精神保健福祉ボランティアとして」

～常滑精神保健福祉ボランティア集いの場「ひまわり」「和」代表～

第2部 受講生交流会 ～当事者さんも参加してくれます！～

日時

平成31年2月18日(月)
午後1時30分～4時00分

会場

半田保健所美浜駐在
2階大会議室
美浜町大字河和字上前田403

■受講料：無料 ■定員：30名程度

■対象：精神保健福祉ボランティアに関心のある、美浜町・南知多町に在住在勤在学の方

■お申し込み：2月8日(金)までに電話・FAX・メールで下記までお申込みください。

■主催 社会福祉法人 南知多町社会福祉協議会 社会福祉法人 美浜町社会福祉協議会 ■協力 NPO法人かもめ福祉会

社会福祉法人
南知多町社会福祉協議会

TEL 65-2687 FAX 65-2913
E-mail: info@minamichita-shakyo.com

平成31年度

あいちシルバーカレッジ東海

募集案内

高齢者の生きがいと健康づくりを応援するため、
「あいちシルバーカレッジ」を開講します。応募をお待ちしております！

- ◆日時 平成31年4月～32年3月(全30日間)
午前10時～午後4時
- ◆会場 東海市立市民活動センター(東海市太田川後田20-1ソラト太田川3階)
- ◆対象 県内在住の満60歳以上(昭和34年4月1日以前生まれ)の方
- ◆定員 生きがい健康学科 60人(抽選)
- ◆料金 年額2万3千円(予定)
- ◆申し込み 2月5日(火)(当日消印有効)までに専用申込書を郵送
- ◆その他 専用申込書は、募集パンフレットとともに南知多町役場、南知多町社会福祉協議会で配布。
- ◆問い合わせ 愛知県社会福祉協議会福祉生きがいセンター
電話(052)212-5521 ホームページ <http://aichoju.ec-net.jp/>

